

受付印

資料番号

資料番号入力欄

新規変更

課税番号、徴収希望、理由CD入力欄

※太枠内を記入してください

個人基本情報入力欄(フリガナ、氏名、個人番号、生年月日、電話番号)

収入金額等表(事業、不動産、配当、雑損)

所得金額等表(コード、SP、所得金額)

所得金額表(事業、不動産、配当、雑損)

医療費控除選択表(医療費控除、セルフメディケーション)

所得から差し引かれる金額表(雑損控除、医療費控除、社会保険料控除)

社会保険料控除表(健康保険料、介護保険料、国民年金)

生命保険料控除表(新契約支払金額、旧契約支払金額)

課税される所得金額(9-22)千円未満切捨

配偶者・扶養親族情報入力欄(氏名、生年月日、扶養親族)

別添有無

扶養親族情報表(特定扶養、同居老親、老人・老人配偶者)

※別居の扶養親族がいる場合は、裏面①に別居住所を記載してください。

① 給与所得・公的年金等(雑)所得の内訳

所得の種類	収入金額	給与又は公的年金等の支払者の名称・氏名
年金・給与	円	
年金・給与	円	
年金・給与	円	
年金・給与	円	

② 給与所得・公的年金等(雑)所得以外の所得の内訳・算出明細 (営業・農業・不動産・利子・その他雑・総合譲渡・一時所得など)

所得の種類	(a) 収入金額	(b) 必要経費	(c) 特別控除額	所得金額(a)-(b)-(c)
	円	円	円	円
	円	円	円	円
	円	円	円	円

総合譲渡所得や一時所得の計算には、特別控除額などがあります。(申告書の書き方 P 2 参照)

③ 分離課税の短期・長期譲渡所得、株式等譲渡所得、上場株式等の配当所得等、先物取引に係る雑所得等に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	(a) 収入金額	(b) 必要経費	(c) 差引金額((a)-(b))	(d) 特別控除額	所得金額((c)-(d))
		円	円	円	円	円
		円	円	円	円	円
		円	円	円	円	円

④ 配当割額・株式等譲渡所得割額

配当割額	円
株式等譲渡所得割額	円

配当割額や株式等譲渡所得割額の控除を受ける場合は金額を記入してください。(証明書等が必要です)

⑤ 雑損控除 (計算結果を表面の「所得から差し引かれる金額」欄⑩へ記入)

損害資産の種類	(a) 損害金額	(b) 保険金などで補填される金額
	円	円
(c) 総所得金額等の10%	(d) ((a)-(b)-(c))	災害関連支出の金額-5万円と(d)のいずれか多い方の金額
円	円	⑩へ

⑥ 繰越損失額

純・雑損失繰越控除額	円
------------	---

⑦ 寄附金に関する事項

(寄附した金額を記入してください。領収書等が必要です)

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	円	
兵庫県の共同募金会、日赤支部分、都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	円	
条例指定分	兵庫県	円
	西宮市	円

⑧ 給与・公的年金等に係る所得以外(令和2年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市・県民税の納税方法

給与からの差引き(特別徴収) 自分で納付(普通徴収)

主たる勤務先の名称 _____

主たる勤務先の所在地 _____

電話番号 () - _____

⑨ 別居の扶養親族の住所・氏名を記入してください。

住所 _____ 氏名 _____

住所 _____ 氏名 _____

⑩ 扶養親族記載欄(表面の続き) ※氏名・フリガナ・生年月日・個人番号

⑪ 令和元年中に所得がなかった方、扶養されていた方は記入してください。 ○印又は記入

ア 生活状況 障害年金・遺族年金・雇用保険・貯蓄・生活保護・親族の援助・その他 ()

イ あなたを扶養していた人 氏名 _____ 続柄 _____

住所、電話番号は本人と同じ

住所 _____ 電話番号 () - _____

※ 事業専従者・事業税に関する申告は、確定申告書B第二表の明細を添付してください。

※ 添付書類貼付禁止 (別紙、貼付用台紙に貼ってください。)



添付書類貼付用台紙

課税番号
— —

住所	西宮市	氏名	
----	-----	----	--

この枠内に資料を貼り付けてください。

源泉徴収票、生命保険料・地震保険料の控除証明書、健康保険料・国民年金保険料の支払証明書などをこの面に貼ってください。

受付者